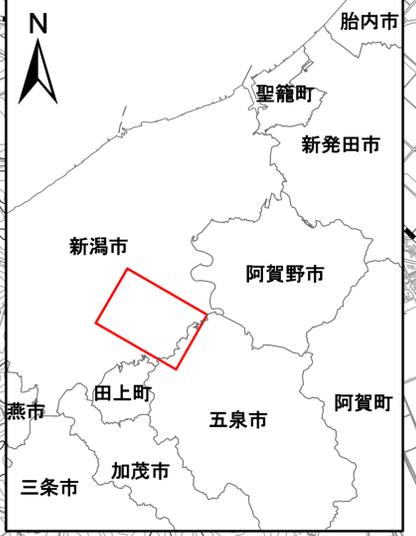
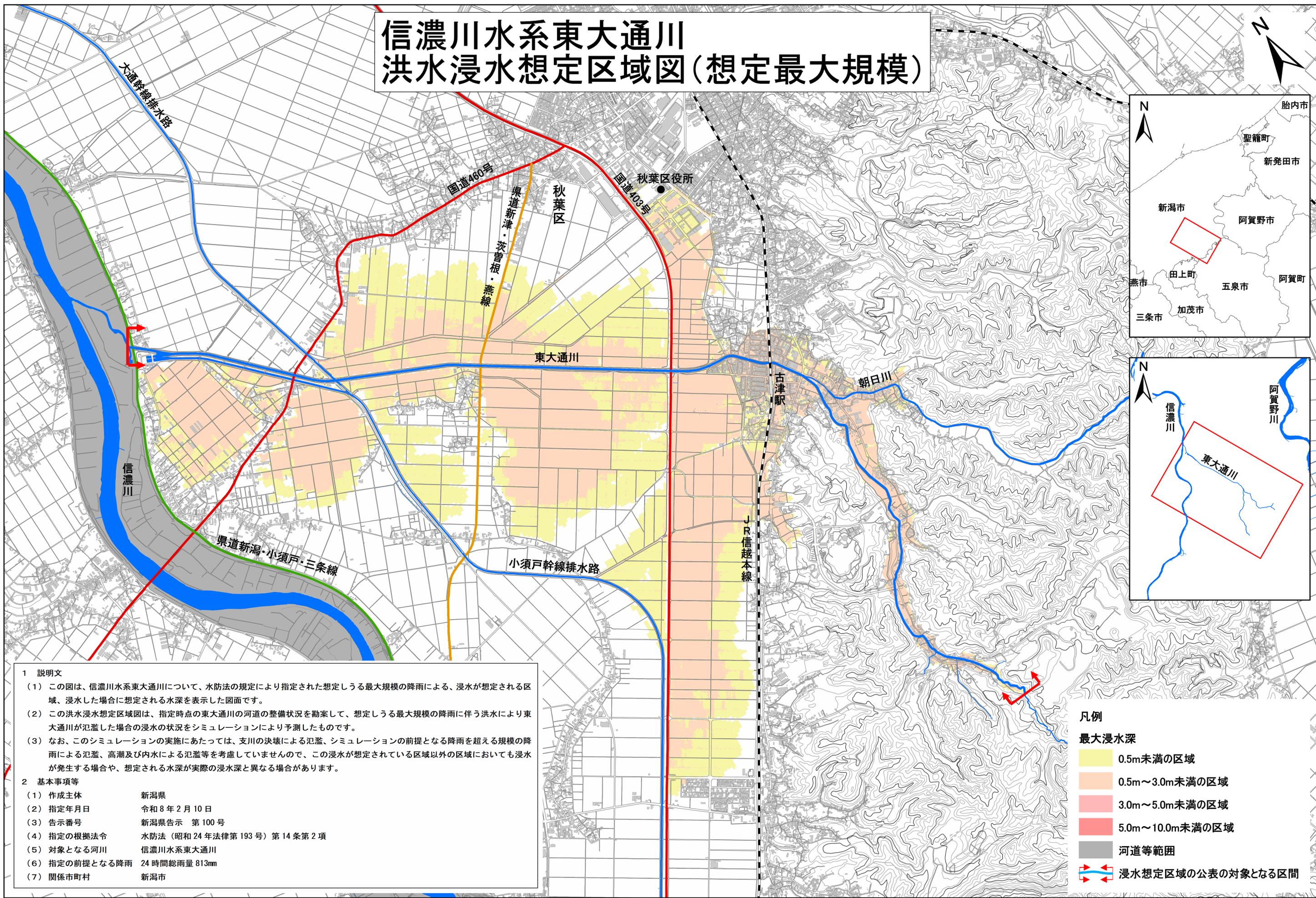


信濃川水系東大通川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、信濃川水系東大通川について、水防法の規定により指定された想定しうる最大規模の降雨による、浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の東大通川の河道の整備状況を勘案して、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により東大通川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定されている区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	新潟県
(2) 指定年月日	令和8年2月10日
(3) 告示番号	新潟県告示 第100号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる河川	信濃川水系東大通川
(6) 指定の前提となる降雨	24時間総雨量813mm
(7) 関係市町村	新潟市

凡例

最大浸水深

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 河道等範囲
- 浸水想定区域の公表の対象となる区間